令和4年度彦根市教育行政方針(抜粋)

図書館

重点

- 図書館の整備推進
- 図書館の基盤強化で図書サービスの向上
- バリアフリー化の推進(施設・設備・図書資料)

施設の位置づけ

「知の宝庫」

◎ 図書館の整備推進

- ◆ 図書館整備基本計画の見直し
- ◆ 現図書館の大規模改修【令和 4~6 年度】

▽ 設計:トイレ改修、昇降機・空調機の更新

▽ 工事:受変電設備、昇降機、消火栓等の更新



▽ 図書館化に向けた調査検討

▽ 長寿命化のための施設管理計画の策定





◎ 図書館の基盤強化**湖東定住自立圏域内ネットワークの構築

- ◆ 図書資料の整備充実(館内・動く図書館たちばな号)
 - ▽ 利用者のニーズに応じた多様な図書資料
 - アクセシブルな図書*1
 - 新聞オンラインデータベースの導入
 - ▽ 児童図書の充実
- ◆ 司書の資質向上

▽ 職員研修の共同開催



◎ バリアフリー化の推進

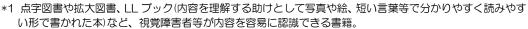
- ◆ 現図書館の大規模改修事業
- ◆ アクセシブルな図書資料の充実

◎ その他の取組(学校や家庭等との連携)

◆ 読書通帳サービス

▽新小学1年生に対する読書通帳の無償配布 ▽「お仕事セミナー」*2の開催

- ◆ 図書館見学、中学生職場体験の受入
- ◆ 学校図書館に対する図書貸出等
- ◆ ブックスタート事業(各地区公民館等で実施)
- 季節の行事や読書ボランティアによるおはなし会の開催



*2 子どもたちの学びとすこやかな成長を応援したい地元企業が、仕事の内容や職場を紹介するセミナー。

